

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年11月29日

計画の名称	安全・安心で快適な都市公園づくり												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和02年度 (1年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	飛騨市												
計画の目標	園路広場や便所などの公園施設のバリアフリー化を図ることにより、魅力ある都市公園空間の創出を図り、誰もが安心して公園を快適に利用できる環境を形成する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	32	A	32	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R1当初)	中間目標値	最終目標値 (R2末)
1	都市公園のバリアフリー化達成率(令和元年14% 令和2年度28%) 都市公園バリアフリー化達成率(%) ((園路及び広場の適合公園数 / 対象となる園路・広場の整備済み公園数) + (駐車場の適合公園数 / 対象となる駐車場の整備済み公園数) + (便所の適合公園数 / 対象となる便所の整備済み公園数)) × 100/3	14%	%	28%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R02	R03	R04	R05	R06					
									一体的に実施することにより期待される効果												
									備考												
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	飛騨市	直接	飛騨市	-	-	都市公園安全・安心対策 緊急総合支援事業	2公園(1公園:園路及び広 場、2公園:駐車場、2公園 :便所)	飛騨市						32		-		
												小計						32			
											合計						32				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 関係部署（基盤整備部都市整備課）により実施	事後評価の実施時期 令和3年度
	公表の方法 市ホームページによる
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	目標値は達成できなかったが、誰もが安心して公園を快適に利用できる環境を一部提供できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
残りの計画分の実施については、令和3年度にて対応。	

